

2月号

No.388

広報

くどやま

成人おめでとう



はじける笑顔、新成人!! ー平成20年成人式ー

成人式

今年20歳を迎えた54人の新成人が集い、1月13日、九度山町ふるさとセンターで「成人式」が開催されました。

会場では、新成人の皆さんが友人との再会を笑顔で祝福しあい、思い出話や近況報告に花を咲かせたほか、あちこちで記念撮影の輪が広がっていました。



▶新成人を代表して、誓いの言葉を述べる
金澤正浩さん



式典では、岡本町長をはじめ多数の来賓の皆さんから、激励の言葉が贈られました。

また、河根小学校1、2年生の皆さんから「大人の仲間入りをされた皆さんは、きらきら輝いてとても素敵です」というお祝いの言葉と、お祝いの歌が贈られました。

これにこたえ、新成人を代表して、金澤正浩さん（慈尊院）が「まだまだ未熟な私たちですが、これからは大人としての自覚を持ち、恥じる事のないよう、夢や希望に向かって歩んでいきたいと思えます」と、成人としての誓いの言葉を述べました。



▲お祝いの言葉とお祝いの歌を贈る
河根小学校1、2年生の皆さん



消防出初式

1月6日、ふるさとセンターで「消防出初式」が開催されました。

式典では、岡本町長が「昨年は、本町におきまして2件の火災が発生しました。住宅密集地での火災であり、延焼の危険が多分にあるものでしたが、被害を最小限にとどめられたのも、消防団並びに伊都消防署の方々が迅速に対処された結果であります。今後も、安全な地域づくりの推進にご尽力賜りますようお願い申し上げます」と式辞。

続いて、梅下消防団長の訓示、来賓の皆さんの挨拶のあと、長年消防活動に尽力された方々への表彰が行われました。



▲入郷河川敷で一斉放水訓練



▲各表彰の授与式が行われました

出初式では、長年にわたり消防活動に尽力された次の皆さんに表彰状と感謝状が贈られました。（敬称略）

■県消防協会総裁表彰

◎5年以上勤続の退団者及び町長感謝状（15年以上勤続者）

道浦健壽、岡田武彦、松井清澄

◎20年以上勤続及び県消防協会伊都支部長表彰（20年勤続表彰）

〔第1分団〕松山宣悦、庵上和訓、深瀬昌宏、正野恵一郎、森護

〔第2分団〕山内茂二、西峯宏典、阪中修士、丹下明広

〔第4分団〕保田忠志、福井文男、亀淵圭治、米田泰使、福岡忠司、

刀禰智枝満、不動憲男

■県消防協会伊都支部長表彰

◎40年勤続表彰 〔第1分団〕道上敏夫、中尾榮三

◎30年勤続表彰 〔第2分団〕西畑敏明、〔第4分団〕森脇豊治

◎10年勤続表彰

〔第1分団〕大西正昭

〔第2分団〕海堀善照、新田紀夫、井上恵和

〔第3分団〕辻本重明、山本正一、前田典史、中坊正志、田和浩

〔第4分団〕上土谷幸修、小佐田洋、正木栄嗣、三浦博、和田秀明、

小西誠弘

◎功績章

〔第1分団〕野中修治 〔第2分団〕櫻井孝一、丹下明広

〔第3分団〕横田武志、前田典史、中川昭宏

〔第4分団〕上土谷幸修、柳谷直人

■消防関係表彰の伝達

◎和歌山県知事表彰 〔永年勤続功労章〕〔第4分団〕坂口隆一

◎和歌山県消防協会総裁表彰

〔竿頭章〕第1分団 〔功績章〕〔第3分団〕岡清司

〔40年勤続章〕〔団長〕梅下友楠、〔第4分団〕名迫喬、前西久寛

◎日本消防協会会長表彰

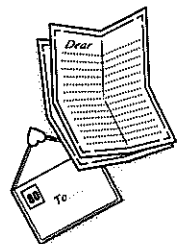
〔功績章〕〔第3分団〕曾和雅之

〔精進章〕〔副団長〕玉置成朝

〔30年勤続章〕〔第1分団〕神原由岳、森一司、〔第3分団〕澤水利文

二十歳の手紙

今回、成人式を迎えられました7人の方々に『二十歳の手紙』という手紙を書いていただきました。この手紙は、日頃は言えない、また今まで伝えられなかったことを伝えたい人に手紙で贈っていただくというものです。それでは、新成人の皆さんの手紙をご覧ください。

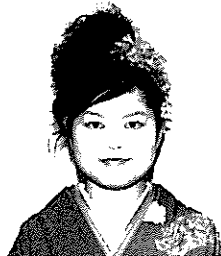


浦 若菜さん
(九度山)

家族へ

私もついに二十歳になりました。小さい頃からよく泣いていた私だったけれど、やっとこの日がきました。嬉しいような寂しいような複雑な気持ちです。今まで自分のやりたいことや好きなこと等、いろいろなことを応援

援し見守ってくれてありがとうございます。とても感謝しています。私は家族を愛して夕食を食べることが大好きです。一日の出来事、嬉しかったこと、楽しかったこと、悔しかったこと等を話したり、冗談などを言い合ったりします。この楽しいひとときが私にとってとても大切な時間です。私も将来、このようなあたたかい家庭を築いていけたらなと思っています。これからも家族で旅行に行ったり、おいしいものを食べたり、いろいろな思い出を作っていきたいと思っています。こんな私をよろしくね。大好きな家族へ。わかなより。



亀澗 伶奈さん
(河根)

家族へ

私は小さい頃、よく怪我をし、母が私を車に乗せ病院へ走ってくれました。そして、よく迷子にもなり、その度に家族に心配をかけ

困らせていました。そんな私も二十歳になり、成人式を迎えることができましたが、まだまだ実感が湧きません。しかし、今年で短大を卒業し社会人の一員になるからには、大人としての自覚と責任を持ち、頑張っていきたいと思っています。でも、くじけそうになった時や悩んでしまった時は、また相談に乗って下さい。良きアドバイスをお願いします。今まで本当にありがとうございました。これからもよろしくお願ひします。

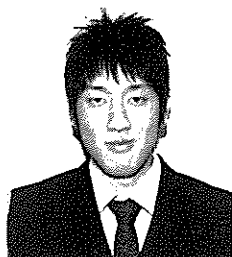


西谷 治恵さん
(九度山)

私にとって大切な人達へ

この間成人式を迎え、いつもと違った自分や友達の姿を見て、二十歳になったんだなということに改めて実感しました。その中で今までの二十年間を振り返ると、楽しい出来事、つらい出来事、色々

あったけれど、どんな時にも家族や友達の存在がありました。特に九度山の友達とは特別な存在であり、一生の友達です。そして私のわがままを聞いてくれ、私のことをいつでも支え、応援してくれた家族にはとても感謝しています。今までは頼ってばかりだったけれど、これからは私も頼られる存在へと変わっていきたいと思います。私はいつまでもお父さん・お母さんの子供である事には変わりはないので、夢に向かって未来へと進む私をこれからもずっと見守っていて下さい。

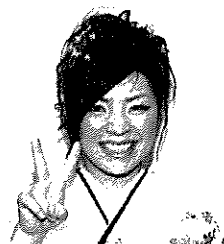


鞠谷 昌也さん
(九度山)

尊敬している両親へ

こうして大好きな九度山っ子のみんなと晴れて成人式を迎えることができたことを嬉しく思います。自分が今まで生きてきたこの二十年は、本当に親に甘えっぱなし

の二十年だったように思います。自分一人では何もできないのに、その割によく文句や偉そうなことばかり言っていたように思います。式を終えて、いい加減自分も大人にならなくてはとそう感じました。いつまでも親に頼ってばかりではいけないし、いつまでも親が傍についてくれるわけではないので、成人としてこれを機に、自分の中で大人になることができたらいと思っています。迷惑かけてばかりでごめん。それといつもありがとうございます。感謝の気持ちで一杯です。

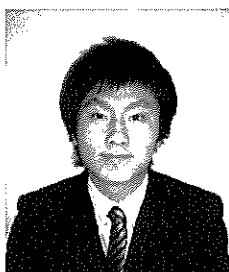


松岡 由華さん
(慈尊院)

家族へ

慣れない着物を着て、この間成人式に行ってきました。私の晴れ姿を見て、父はとても喜んでくれました。当たり前のように高校、大学へと進学させてくれて、成人

式には綺麗な着物を買ってくれて、いつも私のことを考えてくれてありがとう。私は本当に多くの人に支えられて生きてきたと思う。私はまだ学生で、世話もかけるし、一人前ではないけれど、自覚を持って、立派な大人になりたい。いつか私が一人前の大人になって、親になった時、お父さんの愛情が分かるんだと思う。私にとってお父さんは分らず屋で喧嘩もするし、感謝なんか照れくさいけれど、私が就職して一人前になったら、家族を旅行にでも連れて行ってあげたいな。

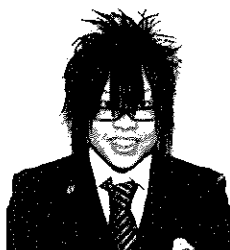


中西 健さん
(九度山)

今まで出会った人達へ

二十歳になって思うことは、今までたくさんの人との出会いがあったということ。九度山のみんなはもちろん、恩師やたくさん先生、部活の仲間や高校の友達、大学で出会った人達、その他にもたくさんのお会いがこの二十年間

には詰まっています。部活でわいわい同じ目標に向かって汗を流した仲間、いろんなことをしゃべった友達、苦しいとき励ましてくれ、しかってくれた恩師それぞれの人達に感謝しています。人は出会いによって成長できたり、変われたりします。僕にとっての出会いには、かけがえのないものがあります。これからのたくさんのお会いが待っていると思います。成人しても『一期一会』を大切にすることを忘れたくはありません。成人したみんなも出会いを大切にしてください。最後に一番に僕が出会ったお母さん、お父さん今までありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。



楠 侑起さん
(椎出)

家族へ

自分にも、ついに成人式がやってきました。自分はまだ学生なので、成人という実感はありません。

僕が高校三年生の時、イラストの勉強をしたと言った時、何も言わずに専門学校へ進学させてくれたこと。本当に感謝しています。今まで好き勝手ばかりで両親に迷惑をかけたばかりで両親の自覚をしっかりと持ち、目標に向けて頑張りたいと思います。最後に、日頃は言えなかった感謝の気持ちを家族に伝える機会を与えていただき、ありがとうございます。

ゴールを目指して…

～九度山町マラソン大会～

1月20日に九度山町マラソン大会が開催されました。

当日は、マラソンと駅伝あわせて260人が参加し、たくさんのお見物人や家族の声援の中、健脚を競いました。なお、各部門の町内入賞者は、次のとおりです。(敬称略)



▼小学生3・4年男子 [2km]

- 1位 西畑柊希 2位 松山佳生
3位 梅村雅康 4位 児玉宗二郎
5位 道浦健介 6位 山下龍一朗

▼小学生3・4年女子 [2km]

- 2位 芝崎友理

▼小学生5・6年男子 [2km]

- 3位 元家良輔 5位 板倉斗夢
6位 丸澤克貴

▼小学生5・6年女子 [2km]

- 5位 米田弥生

▼中学生男子 [3km]

- 1位 前田祥伶 2位 入谷健介
3位 石田翔大 4位 前川健太
5位 前川涼太 6位 牧野良亮

▼中学生女子 [2km]

- 1位 元家千裕 2位 道浦三喜 3位 宮下愛未
4位 諏訪理恵 6位 木村友紀

▼駅伝男子 [4区間5km]

- 2位 九度山学童軟式野球クラブA
青木宏彰・児玉真一郎・松尾隆矢・芝崎貴士

3位 九度山Jr.ソフトテニスA

- 岡本輝・岡本良太・西畑直輝・田村謙児

▼駅伝女子 [4区間5km]

1位 九度山Jr.ソフトテニスA

- 神保真由・石井優衣・狭間香織・氏岡里紗

2位 九度山シスターズA

- 南垣内香帆・中西穂乃花・守安加菜・北谷安美

3位 九度山Jr.ソフトテニスB

- 山本奈津実・西口百香・齋藤裕貴・橋詰ゆり

ロボットチャンピオン誕生

～きのくにロボットフェスティバル2007～

県主催「きのくにロボットフェスティバル2007」の決勝大会が12月28日、御坊市立体育館で行われました。予選を勝ち抜いた九度山小学校5年生の糸川祉月君が小学生の部で見事優勝し、知事賞を勝ち取りました。

昆虫型ロボットに自分で考えたアイデア部品を装着し、ピンポン玉を運びやすくしたことが勝因だったようです。「また、来年も挑戦したい」と早くも意欲を見せてくれました。



自分の花を見に行こう!

～花のラッピング列車原画展～

1月5日から7日までの3日間、なんばパークスで「花のラッピング列車原画展」が開催されました。

期間中は、大勢の皆さんに会場にお越しいただきました。なお、「花のラッピング列車」は本年10月までの運行予定です。

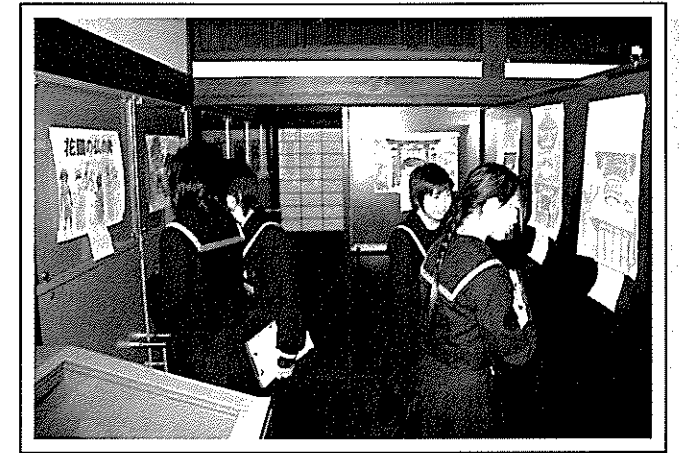


絵画で伝える文化遺産

～文化遺産絵画コンクール作品展～

1月12日から20日に、「私が見つけた文化遺産絵画コンクール」の入選作品展が紙遊苑で開催されました。

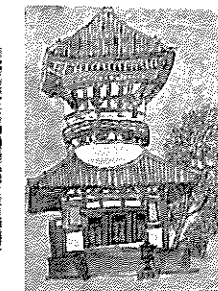
このコンクールは、絵を描くことを通して子どもたちに県内の文化遺産を見つめてもらおうと、3年前から開催されています。作品展では、特に優秀な作品が展示されており、町内では次の作品が展示されていました。



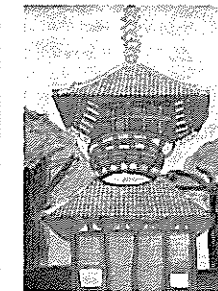
◇◇◇町内の児童の入選作品◇◇◇



「慈尊院の門」
松山直也さん
(九度山小学校6年生)



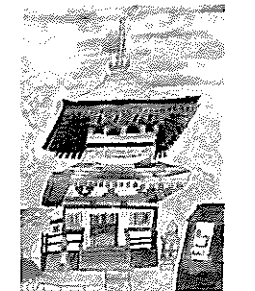
「根本大塔」
竹谷丹里さん
(九度山小学校6年生)



「根本大塔」
南垣内香帆さん
(九度山小学校6年生)



「慈尊院」
狭間萌子さん
(九度山小学校6年生)



「慈尊院」
守安加菜さん
(九度山小学校6年生)

高齢者叙勲を受章

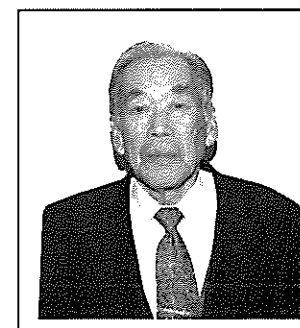
～旭日単光章【地方自治功労】～

高齢者叙勲は、国家又は公共のために功労のあった方のうち、88歳になられた方に授与されるものです。

このたび、町内では稲垣康雄さん(九度山)が元九度山町議会議員として、長年にわたり地方自治に多大な功績を残されたとして、旭日単光章を受賞されました。

稲垣さんは、昭和46年5月に初当選以来、4期16年にわたり在職され、昭和58年5月から九度山町議会副議長を2年間歴任するなど、町政発展に尽力されました。

ご功労・ご功績に対し、心から敬意を表し、晴れの受章をお喜びいたします。



青年海外協力隊として

頑張ってきました

昨年3月より、青年海外協力隊としてソロモン諸島に赴任していた、道上暁子さん(九度山)が、このたび1年間の活動を終えて、九度山町に帰ってきました。

道上さんは、滞在期間中、看護師として医療に携わりました。1年間の感想を聞くと、「最初の頃は言葉が通じなく、また、現場は水がない、薬がないという貧しい環境のなかだったので、本当に大変でした。でも、現地の人はとても明るく、逆に励まされて頑張ることが出来ました。つらいこともありましたが、いろんな意味で学ぶことができた1年間だったと思います」と話されていました。



放課後児童クラブ(学童保育)の 申し込みについて

放課後児童クラブ(学童保育)は保育に欠ける状態にある児童を対象に、学校の授業終了後に一定の時間、放課後児童指導員が家庭に代わって生活指導等を行うクラブです。

■対象

平成20年度に九度山町内に在住の小学生の児童

■施設

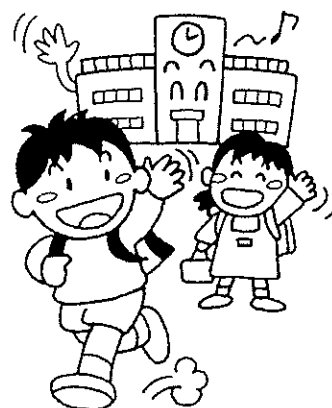
九度山小学校内(空き教室を利用)

■開設日

月曜から土曜(日曜・祝日・盆休み【約1週間】・
年末年始【約1週間】はお休み)

■開所時間

放課後から午後6時まで
(土曜・長期休暇中は午前9時から午後6時まで)



■保育料

児童の学年、利用月、利用形態により異なりますので、詳しくは役場福祉課(☎54-2019)までお問い合わせください。※スポーツ障害保険料とおやつ代が別途必要です。

■申し込み方法

2月8日(金)の午後7時から、ふるさとセンター4階会議室で説明会の開催を予定しています。当日、利用申請書を配布しますので、必要事項を記入の上、役場福祉課まで提出してください。

■利用の決定

申し込み多数の場合、家族や児童の状況等を考慮の上、決定します。

◇ 指導員を募集します ◇

新年度からの放課後児童クラブ事業開始に伴い、児童に生活指導を行う登録指導員を募集します。

詳細については、役場福祉課(☎54-2019)までお問い合わせください。